

令和元年10月介護報酬改定介護予防・日常生活支援総合事業サービスコード異動連絡票作成パターン

<注意1>
記載例における各サービスコードの単位数はあくまで例であり実際の単位数と異なる場合があることに留意すること。

<注意2>
平成29年3月30日付厚生労働省老健局介護保険計画課、振興課、老人保健課事務連絡「介護保険事務処理システム変更に係る参考資料の送付について（確定版）」の「 -8_(資料8)平成27年度制度改正介護予防・日常生活支援総合事業サービスコード異動連絡票作成パターン」に掲載した記載例に対する追加のパターンとなる。

パターン	サービス種類コード	サービス種類名	パターン概要
1	A2	訪問型サービス (独自)	介護給付費単位数表(総合事業)の単位数が変更された場合

A6は、サービス種類A2と同様

令和元年10月介護報酬改定介護予防・日常生活支援総合事業サービスコード異動連絡票作成パターン

介護予防・日常生活支援総合事業サービスコード異動連絡票を送付する際の各項目設定内容について以下にパターン例を挙げる。

パターン1 介護給付費単位数表（総合事業）の単位数が変更された場合

設定内容例

令和元年10月改定等により、介護給付費単位数表（総合事業）の単位数が変更された場合、以下例のとおり異動連絡票を提出する。

通所型サービス（独自）についても同様

【国保連合会】介護予防・日常生活支援総合事業サービスコード台帳（登録済情報）

異動年月日	異動区分	証記載 保険者番号	サービス種類	サービス項目	適用年月		サービス名称	単位数	算定単位	制限 日数・回数	算定回数 制限期間	支給限度額 対象区分	給付率	利用者負担額	実施区分			処理年月
					開始	終了									事業対象者	要支援1 受給者	要支援2 受給者	
2015.04.01	1:新規	999999	A2	1111	2015.04			1168										2015.05

【保険者】介護予防・日常生活支援総合事業サービスコード異動連絡票情報（入力情報）

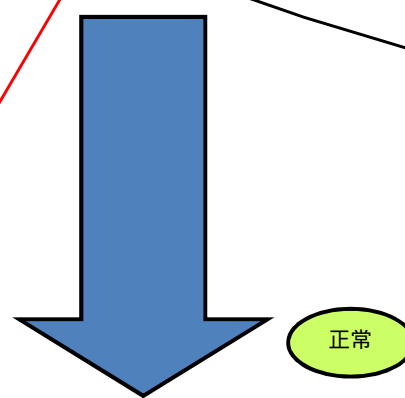
異動年月日	異動区分	証記載 保険者番号	サービス種類	サービス項目	適用年月		サービス名称	単位数	算定単位	制限 日数・回数	算定回数 制限期間	支給限度額 対象区分	給付率	利用者負担額	実施区分		
					開始	終了									事業対象者	要支援1 受給者	要支援2 受給者
2019.10.01	2:変更	999999	A2	1111	2019.10			1172									

介護予防・日常生活支援総合事業サービスコード異動連絡票情報の「適用開始年月」、「適用終了年月」には介護給付費単位数表（総合事業）の「適用開始年月日」、「適用終了年月日」の期間内である年月を設定する

介護給付費単位数表（総合事業）

サービス種類	サービス項目	適用開始 年月日	適用終了 年月日	単位数
A2	1111	20150401	20170331	1168
A2	1111	20170401	20180930	1168
A2	1111	20181001	20190930	1168
A2	1111	20191001	99999999	1172

同一サービス種類、サービス項目の単位数以下を設定
 （介護給付費単位数表のサービス種類A2の単位数には、国が示す基準として訪問型サービス（みなし）と同一の単位数が設定）



【国保連合会】介護予防・日常生活支援総合事業サービスコード台帳（異動連絡票登録後）

異動年月日	異動区分	証記載 保険者番号	サービス種類	サービス項目	適用年月		サービス名称	単位数	算定単位	制限 日数・回数	算定回数 制限期間	支給限度額 対象区分	給付率	利用者負担額	実施区分			処理年月
					開始	終了									事業対象者	要支援1 受給者	要支援2 受給者	
2015.04.01	1:新規	999999	A2	1111	2015.04			1168									2015.05	
2019.10.01	2:変更	999999	A2	1111	2019.10			1172									2019.11	